

第16回 名唱大会 -プログラム(修正版)-

※変更点は黄色マーカーで示しています。

～目次～

1. 大会概要 (p2)
2. 実行委員長の挨拶 (p3)
3. アクセス (p3)
4. 受付 (p10)
5. 競技情報 (p12)
6. 販売 (p24)
7. 宿泊利用案内および昼食の斡旋について (p25)
8. 留意事項 (p25)
9. コロナウイルスへの対応について (p26)
10. お問い合わせ (p28)
11. 企画 (p29)
12. 協賛 (p30)
13. 役員一覧 (p31)

1. 大会概要

➤開催日時

2022年9月3日(土)、4日(日) ※雨天決行・荒天中止

➤主催

名古屋大学オリエンテーリング部
椋山女学園大学オリエンテーリング部

➤責任者

実行委員長	島田智也	(名古屋大学 2020 年度入学)
競技責任者	小野旭陽	(名古屋大学 2020 年度入学)
運営責任者	酒井幸太	(名古屋大学 2020 年度入学)
渉外責任者	高辻乃輔	(名古屋大学 2020 年度入学)
作図責任者	御子裕治	(名古屋大学 2020 年度入学)
イベントアドバイザー	谷平光一	(名古屋大学 2017 年度入学)
	棚橋一樹	(名古屋大学 2017 年度入学)
コースプランナー	市川礼人	(名古屋大学 2021 年度入学)
トレイン管理者	山本智士	

➤後援

- ・東海学生オリエンテーリング連盟
- ・日本学生オリエンテーリング連盟
- ・新城市
- ・新城市教育委員会
- ・愛知県オリエンテーリング協会
- ・岡崎市
- ・岡崎市教育委員会

➤協賛

- ・つくで手作り村
- ・やまぼうし



- ・ O-support
- ・ 昇匠 SHOWBAKERY

2. 実行委員長の挨拶

この度は第16回名楯大会にご参加していただき誠にありがとうございます。3年ぶりの開催となりました本大会に、このように多くの皆様にご参加いただけることを役員一同大変嬉しく思います。

本大会は、名楯 OLC のホームテレインである「水別」での2日間大会となります。1日目はミドル競技、2日目はリレー競技を開催いたします。かつて WOC も開催されたこのテレインを、存分に堪能していただければと思います。

最後となりましたが、ご後援、ご協賛くださった団体・企業をはじめ、本大会の開催にご協力してくださった周辺地域の方々、全ての皆様に厚くお礼を申し上げ、挨拶とさせていただきます。

大会実行委員長 島田智也

3. アクセス

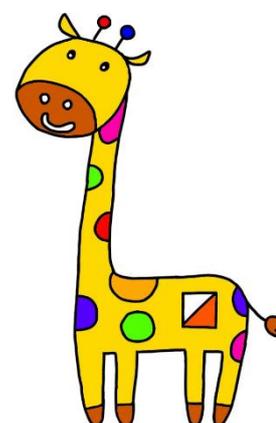
➤会場情報

会場名：愛知県野外教育センター

住所：〒444-3432 愛知県岡崎市千万町町字大平田 17-5

カーナビ設定用番号：0564-83-2221

※カーナビ設定用です。それ以外には使用しないでください。



➤会場周辺地図



※第 11 回名楯大会要項 2 より引用、一部編集

➤会場までのアクセス方法

(1) お車でお越しの方

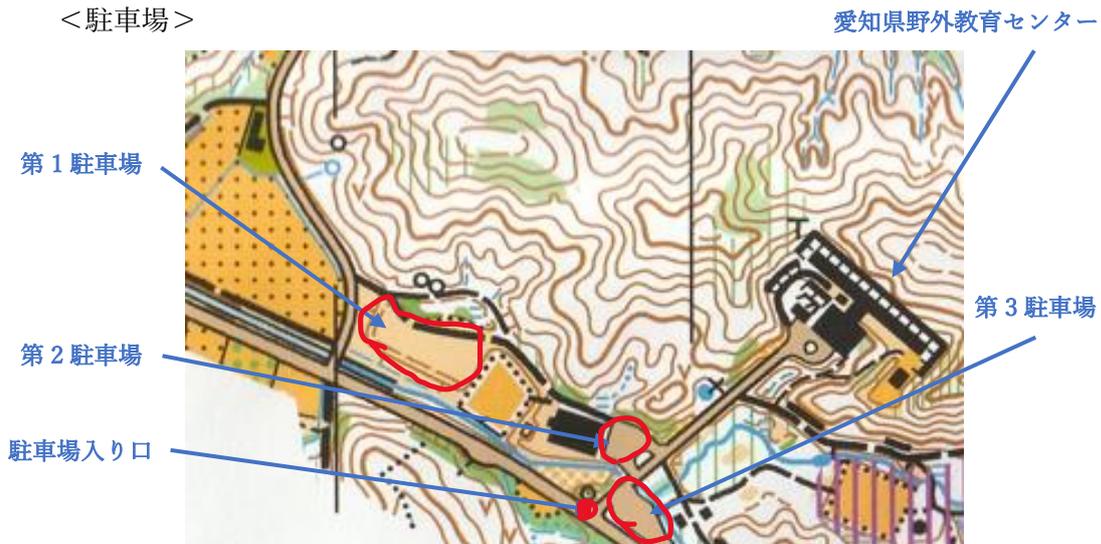
東海環状自動車道 豊田松平 IC より約 40 分

東名高速道路 音羽蒲郡 IC より約 50 分

新東名高速道路 東京、静岡方面から 新城 IC より約 45 分

大阪、京都方面から 岡崎東 IC より約 30 分

<駐車場>



・競技の都合上、1日目 9:40~15:00、2日目 10:00~15:00 の間、駐車場を閉鎖いたしますので、お早めのご来場をお願いいたします。

<臨時駐車場につきまして> ※場所を追加しております。ご注意ください。

施設名 : ふるさと千万町楽校

住所 : 〒444-3432 愛知県岡崎市千万町町宮西 8

カーナビ設定用電話番号 : 0564-77-5914 ※カーナビ以外には使用しないでください。

所要時間 : 10分 (交通状況により伸びる可能性があります。)

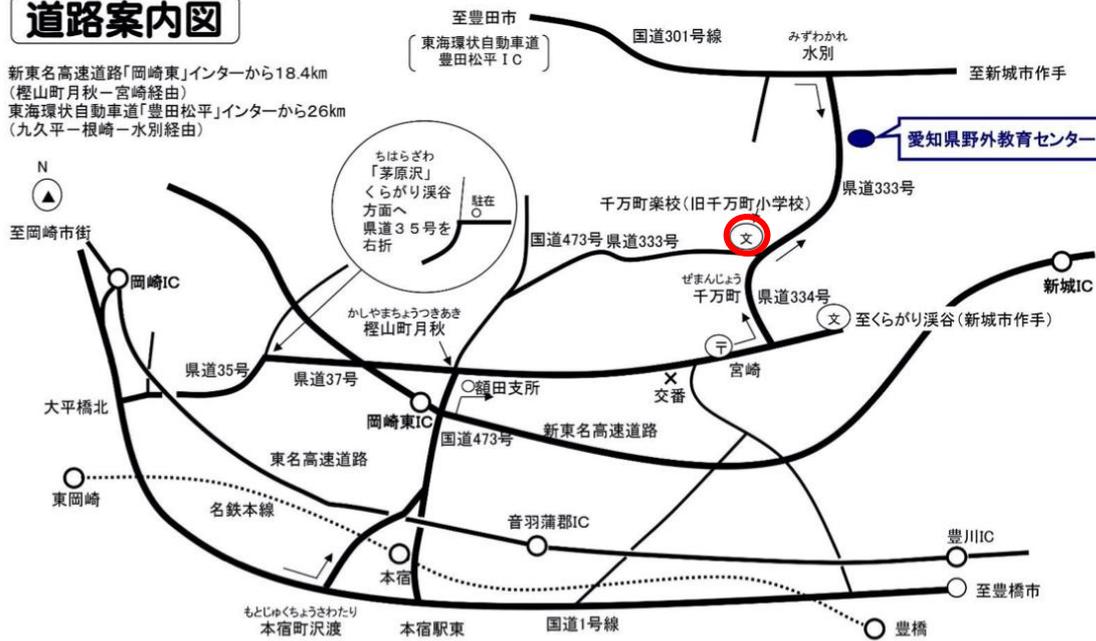
※当日はバスによるドライバー輸送を行います。(「予定運行スケジュール」参照)



※google map より引用

道路案内図

新東名高速道路「岡崎東」インターから18.4km
 (榎山町月秋-宮崎経由)
 東海環状自動車道「豊田松平」インターから26km
 (九久平-根崎-水別経由)



参考：愛知県野外教育センターHP

施設名 : 三ツ知部品工業作手工場
 住所 : 〒441-1414 愛知県新城市作手清岳元十王1
 カーナビ設定用電話番号 : 0536-37-2321
 所要時間 : 10分 (交通状況により伸びる可能性があります。)

※電話番号はカーナビ設定用です。三ツ知部品工業作手工場様へのお問い合わせはご遠慮ください。駐車場に関しましてご用件がございましたら、大会問い合わせ先へご連絡ください。

- ・当日は運営者の車によるピストン輸送を行います。したがって臨時駐車場に駐車されるドライバーの方は、お手数ですが一旦会場にお越しいただき同乗者を下ろした後、臨時駐車場までお越しくださいようお願いいたします。また、1回の乗車可能人数には限りがありますので、お手数ですがお早めにお越しくださいようお願いいたします。





© 2022 google map

(2) バス輸送をご利用の方

当日、豊橋駅⇔会場間のバスを運行いたします。事前にお申し込みをされた方のみがご乗車いただけます。所要時間は片道70分～80分です。集合場所および集合時間は次の通りです。

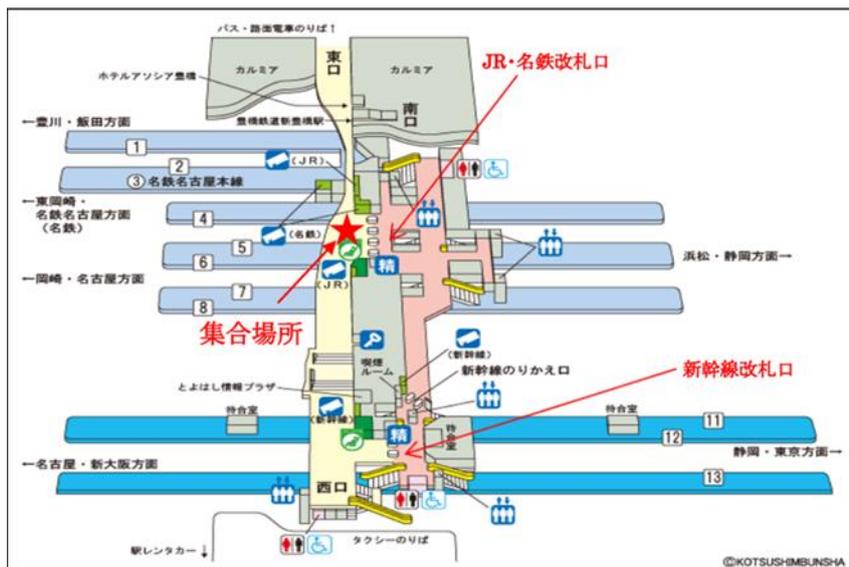
<行き>

集合場所：豊橋駅 JR・名鉄改札口前

集合時間：両日とも 7:40

所要時間：80分前後

<豊橋駅案内図>



(<http://rallway.jr-central.co.jp/station-guide/shinkansen/toyohashi/map.html> より引用し編集)

1 日目

<予定運行スケジュール(豊橋駅-会場間)>

行き



帰り



<予定運行スケジュール(ふるさと千万町楽校-会場間)>

行き



帰り



<予定運行スケジュール(会場→やまぼうし)>

※運営車による輸送に変更いたします。

帰り



2日目

<予定運行スケジュール(豊橋駅-会場間)>

行き



帰り



<予定運行スケジュール(やまぼうし→会場)>

※運営車による輸送に変更いたします。

行き



- ・豊橋駅の便に関しましては両日とも 7:50 に豊橋駅を出発いたします。両日とも 7:40 までには JR・名鉄改札口前(上図の豊橋駅案内図を参照)に集合してください。看板を持った役員が待機しています。集合場所から乗車場所までは役員の指示に従いお進みください。
- ・途中休憩はございませんので、昼食の購入やお手洗い等は事前にお済ませください。
- ・お乗り遅れに十分ご注意ください。遅刻者が出た場合でも、バスは発車いたします。予めご了承ください。
- ・バスの到着が大幅に遅れた場合は、スタート時刻を遅らせる等の対応をいたします。
- ・大会進行の都合上、大会専用バスの時間が前後する場合がございます。当日のアナウンスにご注意ください。
- ・当日、バスに関してのお問い合わせ・緊急のご連絡は以下の連絡先までお願いします。

バス担当者 山本和毅(やまもとかずき) 電話番号：070-1684-0413

バス担当者 伊藤凜太郎(いとうりんたろう) 電話番号：090-7955-7928

4. 受付

▶両日共通事項

(1) テレイン利用誓約書・コロナチェックシートについて

本大会では、参加者の皆様にテレイン利用に関する誓約書と、新型コロナウイルス感染症に関する体調チェックシートを記入していただく必要があります。これらは封筒内に入っており、2種類とも会場で直接記入し提出していただくか、Web上で回答していただけます。紙を提出していただくか、スマートフォンの画面を提示いただいた方に、バックアップラベルをお渡しさせていただきます。テレイン利用誓約書・コロナチェックシートの提出がない場合、失格とさせていただきます。予めご了承ください。Web上での回答に関しては、[オリエンテーリングイベント支援サイト使用法](#)の項を参照してください。

(2) Eカード変更

Eカード番号に変更がある方は会場の受付に10:00までに訂正をお申し出ください。それ以降の対応はできません。ご了承ください。

(3) レンタルEカードについて

レンタルEカードを紛失した場合は、弁償金として8,000円をいただきます。予めご了承ください。

(4) コンパスの貸し出し

本大会ではコンパスの貸し出しを行います。希望される方は受付にてお申し出ください。1日目、2日目の両日とも10:00までをお願いします。それ以降の対応はできません。予めご了承ください。また、保証金として3,000円を頂きますが、競技後にコンパスを受付に返却していただく際に保証金をお返しいたします。

(5) 参加費の返金・徴収

参加費に過不足がある方は公式掲示板に掲示いたします。該当する方は受付にてその差額をお受け取り、またはお支払いください。

(6) 事前申し込みに不備があった場合

事前申し込み内容に不備があった場合は会場にて10:00まで受付をいたします。それ以降の対応はできません。予めご了承ください。

(7) 販売について

今大会では大会Tシャツの当日販売は行いません。予めご了承ください。事前に購入

された方につきましては販売コーナーにて商品の受け渡しをいたします。ただし、1日目のコース図は 13:00、2日目のコース図は 13:30 より受け渡しを開始いたします。当日受け渡しに来られなかった場合、着払いにて申し込み代表者の住所に郵送させていただきます。予めご了承ください。

(8) 欠席者地図配布

1日目の地図は 13:00 以降、2日目の地図は 13:30 以降に受付にて代理人の方に配布いたします。また、郵送は行いません。予めご了承ください。

➤1日目

(1) 事前申し込みされた方

配布物エリアにて自分の名前が書かれた封筒をお取りください。中にはナンバーカード・テレイン利用誓約書・コロナチェックシート・レンタル E カード(希望者のみ)・アンケートなどが入っております。

(2) 当日申し込みされる方(N・Gクラスのみ)

受付にて当日参加申し込み用紙をご記入の上、参加費をお支払いください。受付時間は 9:00~10:00 ですが、地図・レンタル E カードの枚数に限りがございますのでお早めにお申し込みください。参加費については下記の表をご参照ください。

所属区分	参加費(N・Gクラス)
一般	500 円
大学生以下	

➤2日目

(1) 事前申し込みされた方

配布物エリアにて自分の名前が書かれた封筒をお取りください。中にはナンバーカード・テレイン利用誓約書・コロナチェックシート・レンタル E カード (希望者のみ)・アンケートなどが入っております。

※2日目の当日申し込みはありませんのでご了承ください。

5. 競技情報

➤両日共通事項

(1) 使用地図

水別

名古屋大学オリエンテーリング部

椋山女学園大学オリエンテーリング部 2022年 修正

(2) 地図仕様

・ ISOM2017-2 準拠

・ 縮尺

1日目 1:10000 (N, G クラスは 1:7500)

2日目 1:10000

・ 走行可能度 4 段階表示

・ 等高線間隔 5m

(3) テレインプロフィール

大きな山塊を中心として、いくつもの細かい尾根や沢が伸びています。傾斜は概して急ですが、一部に緩やかな地形や微地形が発達した部分も存在します。走行可能度は概ね良好で見通しも非常に良いですが、下草や笹、倒木等で走りにくいエリアも部分的に存在します。テレイン内には耕作地もあり、広い舗装路、非舗装路が横切っています。

(第 54 回中日東海ブロックオリエンテーリング大会プログラム参考)

(4) 救護所・給水所

・ テレイン内には救護所と給水所が存在します。救護所では各自で手当てをした場合は、支障がなければ競技を続けることができますが、手当てに役員の手を借りた場合は失格となります。

・ 給水所は救護所に併設されているものと、有人の給水所、独立した無人給水所があります。

・ 給水所がコントロールを兼ねていることがありますので、パンチのし忘れにご注意ください。

(5) 競技中の救護義務

・ 怪我人を発見した場合は、競技を中断し、救護を優先してください。また、速やかに場所・状況等をお近くの役員にお知らせください。

(6) 競技に関する諸注意

- ・公序良俗に反しない服装での出走をお願いいたします。役員が不適切だと判断した場合は、出走を禁止することがあります。また、汚れてもよい長ズボン、運動靴を推奨いたします。
- ・立入禁止区域および、地図上の住宅地・耕作地等には絶対に立ち入らないでください。
- ・公式掲示板を会場に設けます。大会全般に関する情報・変更点をお知らせいたします。必ずご確認ください。
- ・**会場内は全面飲食禁止です。また、ゴミは各自でお持ち帰りください。**
- ・1日目はB, N, G以外のクラス、2日目は全クラスでナンバーカードを配布いたします。当該選手はナンバーカードを胸の見やすい位置に安全ピンで水平につけてください。安全ピンは各自でご用意ください。会場にて販売もしておりますが数に限りがございます。
- ・**Eカード・ナンバーカード・地図・時計のない選手は出走できません。**
- ・車両の通行する道路を横断することがあります。役員を配置しておりますので、必ず役員の指示に従ってください。
- ・**テレイン内でマダニが確認されています。予防のため、長ズボン着用での出走や、虫除けスプレーの持参を推奨いたします。**

(7) 地図回収

- ・1日目のみ、競技終了後に地図の回収を行います。回収した地図はスタート閉鎖後に会場にて返却いたします。
- ・2日目は地図の回収は行いませんが、競技を終了した競技者が未出走者へ地図を見せること、競技に関わる情報を伝えることを禁止いたします。発覚した場合は情報を共有した競技者双方とも失格となります。

(8) 成績速報・公開

- ・速報掲示板にて各クラスの成績速報を掲示いたします。
- ・本大会ではLap Center (<https://mulka2.com/lapcenter/>)のライブ速報を実施する予定です。ラップ解析や記録一覧はライブ速報を通じてリアルタイムで見ることができます。
- ・本大会の成績は大会終了後、Lap Centerにて掲載いたします。

(9) 調査依頼・提訴

① 調査依頼

調査依頼がある場合は、本部にて所定の用紙にご記入の上、速やかに競技責任者宛てに提出してください。調査依頼に対する競技責任者の回答は、依頼者に通知するとともに公式掲示板に掲示いたします。調査依頼の締め切り時刻は、1日目、2日目の両日ともに **15:30** です。

② 提訴

調査依頼に対する競技責任者の回答に納得できない場合、競技規則 25.3 に基づき提訴することができます。提訴は調査依頼の回答通知後 15 分以内に本部にて所定の用紙にご記入の上、裁定委員会宛てに提出してください。提訴に対する裁定委員会の判断は最終的なものとなります。

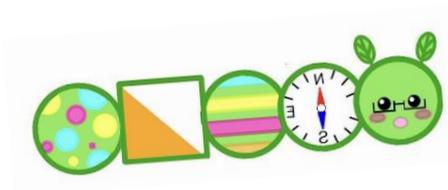
③ 裁定委員

本大会の裁定委員は当日公表いたします。

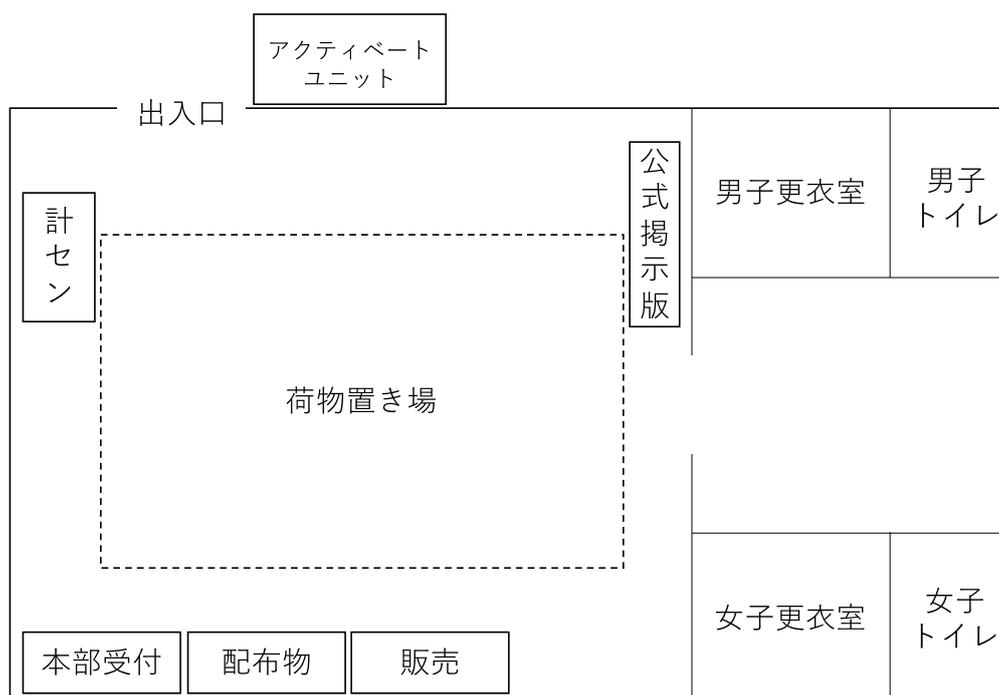
>1 日目

(1) タイムスケジュール

- 8:30 開場、受付開始
- 9:10 大会専用バス(豊橋駅発)着
- 9:40 テレイン管理者による説明
駐車場閉鎖
- 10:30 トップスタート
- 13:00 スタート閉鎖、地図販売開始
- 15:00 フィニッシュ閉鎖
- 15:30 調査依頼締め切り
- 16:00 大会専用バス(ふるさと千万町楽校行き)発
- 16:00 輸送車(やまぼうし行き)発
- 16:30 会場閉鎖
- 16:40 大会専用バス(豊橋駅行き)発



(2) 会場レイアウト



(3) 競技関連

① 競技形式

ポイントオリエンテーリング ミドルディスタンス競技
(EMIT 社製電子パンチングシステム使用)

② 地図

地図名	水別(南)	特殊記号
縮尺	クラス情報に記載	× 目立つ人工特徴物 (廃車、束ねたワイヤーなど)
等高線間隔	5m	○ 炭焼き窯跡
走行可能度	4段階表示	× きのこ栽培地(立入禁止)
地図表記	ISOM2017-2 準拠	
コントロール位置説明	ISCD2018 準拠	
地図用紙の大きさ	A4	

③ コースプロフィール

トレインの特性上登距離がやや多く、タフさがカギとなるコースになっています。一方で、比較的スピードが出しやすいエリアを中心に組んでいるため、判断力や読図力も求められます。

④ クラス情報

- ・ M18A, M15A, W20A, W18A, W15A は参加申し込みがなかったため廃止いたしました。
- ・ コース距離及び登距離にはスタートフラッグまでの誘導区間を含みます。

クラス	コース距離 【km】	登距離 【m】	優勝設定 【min】	競技時間 【min】	縮尺	給水 【%】
M21A	4.6	300	35	90	1:10000	50, 75
M35A	3.3	245	30			40, 75
M50A	2.6	180	30			50, 70
M65A	2.2	150	30			40, 65
M20A	2.5	175	30			50, 70
MB	1.5	140	30			45
W21A	3.1	215	35			45, 80
W35A	2.6	180	30			50, 70
W50A	2.2	150	30			40, 65
W65A	1.4	90	30			55
WB	1.5	10	30			50
N	1.3	30	20	60	1:7500	-
G	1.3	30	20			-

⑤ コントロール位置説明

コントロール位置説明表はスタート2分前枠にて配布いたします。なお、位置説明は地図表面にも印刷されています。コントロール位置説明表の大きさは縦160mm×横60mmを超えません。

N, Gクラスについては、地図表面に日本語のコントロール位置説明が印刷されています。

⑥ 競技時間

競技時間はN, Gクラスが1時間、その他のクラスが1時間30分です。この時間を超えた場合は失格となります。競技時間を超えた場合は競技をやめ、速やかにフィニッシュへ向かってください。特に初心者の方への競技時間の厳守を周知していただきますよう、ご協力お願いいたします。

⑦ 競技の流れ

(i) スタート

<スタート地区>

- ・会場にてアクティベートユニットを用意するので各自、動作確認を行ってからスタート地区へ移動してください。
- ・本大会ではスタート地区が2箇所存在します。
スタート地区1：B, W65A 以外のクラス
スタート地区2：B, W65A クラス
- ・会場からスタート地区1までは青色テープ誘導で約1.3km 徒歩約30分、スタート地区2までは緑色テープ誘導で約1.0km 徒歩約20分です。
- ・スタート地区には給水を用意しますが、量に限りがございます。
- ・ウォーミングアップは会場からスタート地区までの区間で各自行ってください。
- ・スタート地区⇄会場間での荷物の輸送は行いません。予めご了承ください。
- ・**スタート閉鎖時刻は13:00です。**
- ・スタート地区においてご自身のEカードからレンタルEカードに変更する場合、レンタル料金(300円)は競技終了後に受付にてお支払いください。
- ・3分前枠の手前にアクティベートユニットを設置します。各自、Eカードのアクティベートを行ってください。Eカードの故障が疑われる場合は、役員に申し出て交換してください。

<スタート3分前>

- ・クラスごとに指定されたレーンの3分前枠にお入りください。

<スタート2分前>

- ・2分前枠にお入りください。各レーンにコントロール位置説明表がありますので、袋から各自で取り出してください。

<スタート1分前>

- ・1分前枠にお入りください。役員がEカードのチェックを行います。
- ・役員の指示に従って、地図が自分の出走クラスのものか確認してください。なお、確認が終わり次第地図を足元に置きますので、出走するまで見ないようにしてください。

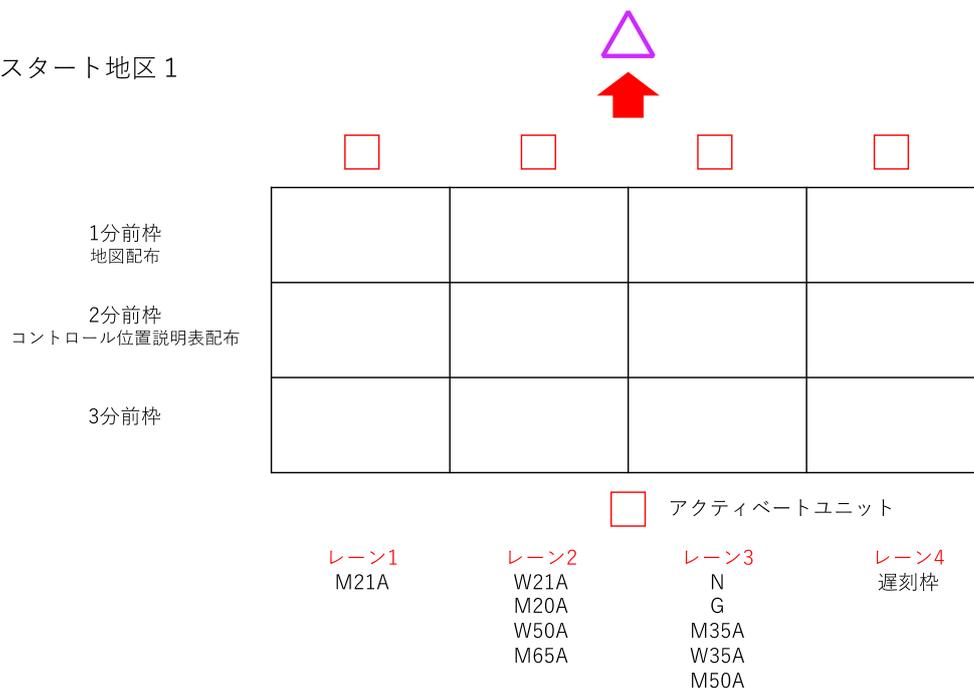
<スタート>

- ・スタート10秒前になりましたら、Eカードをスタートユニットにセットし、スタートの合図と同時にEカードをユニットから離し、出走してください。
- ・スタート後、赤白テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ(地図上の△)を通過してください。これに従わなかった場合は失格となります。

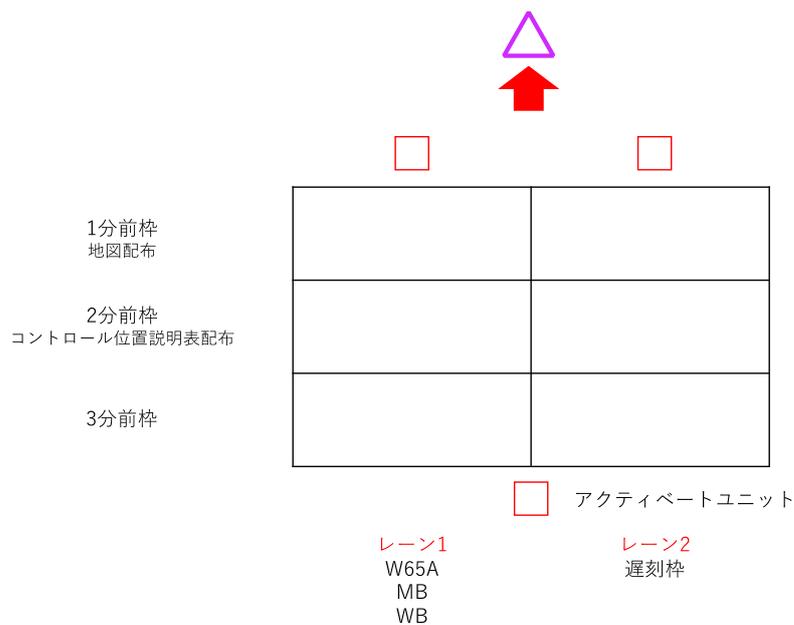
<遅刻>

- ・スタート時刻に遅刻した競技者は遅刻枠からの出走となりますので、役員の指示に従ってください。ただし、スタート閉鎖時刻の13:00以降の出走は認めません。遅刻枠から出走した場合、記録はスタートリスト記載のスタート時刻から算出するものとします。

スタート地区 1



スタート地区2



(ii) 競技中

- ・ 競技中におけるすべての誘導は赤白テープ誘導です。
- ・ 競技時間を厳守してください。競技時間を超えた場合、失格となります。競技時間を超えた競技者は速やかにフィニッシュへ向かってください。

(iii) フィニッシュ

- ・全クラス、パンチングフィニッシュです。
- ・フィニッシュした方は速やかに会場に戻り、計センを通過してください。
- ・**フィニッシュ閉鎖時刻は 15:00 です。**この時間までには必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法でEカードを計センに提出してください。フィニッシュの通過が確認できず、Eカードの提出がない場合は未帰還者として検索の対象となります。
- ・フィニッシュから会場までは**紫テープ誘導**です。

(iv) 表彰

- ・21Aクラスは上位6名、N・Gクラスは上位1名、それ以外のクラスは上位3名を表彰いたします。
- ・表彰式は、上位確定次第随時行います。

⑧ 注意事項

- ・**判読性向上のため、「712 救護所」および「713 給水所」の記号は75%に縮小して記載しております。また、「712 救護所」の記号は実際の位置から北に20m場所を移して記載しております。ご注意ください。**

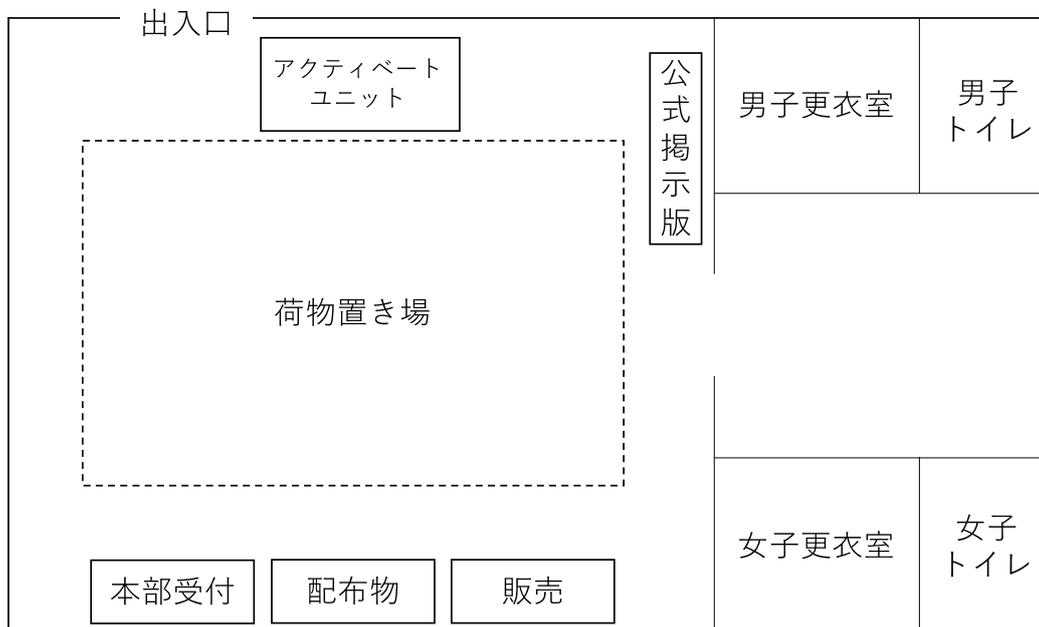
➤2日目

(1) タイムスケジュール

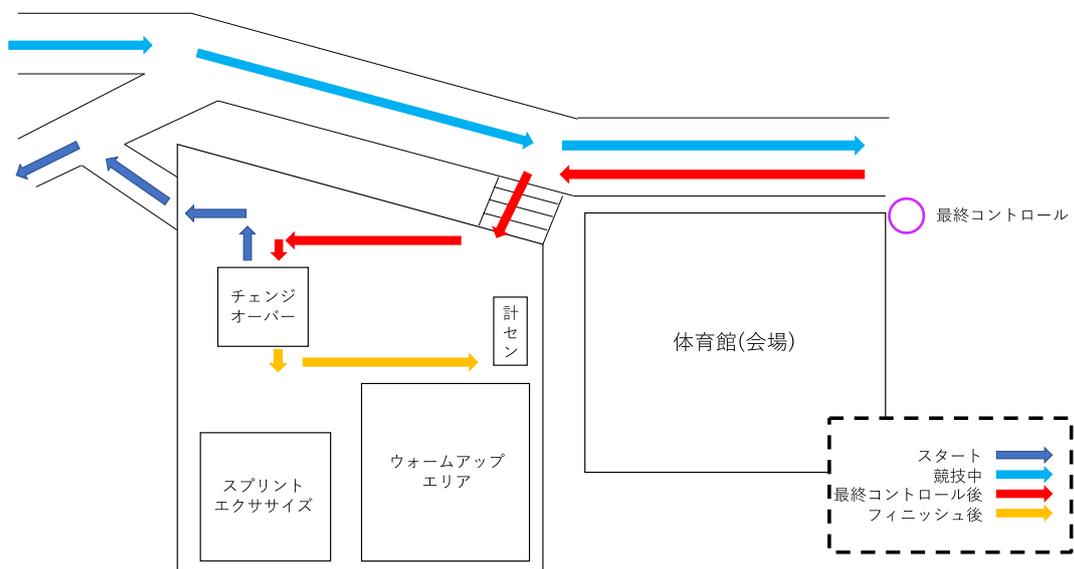
- 8:30 開場、受付開始
- 9:10 大会専用バス(豊橋駅発)着
- 9:30 大会専用バス(やまぼうし発)着
- 10:00 テレイン管理者による説明
駐車場閉鎖
- 10:10 デモンストレーション(競技説明)
- 10:30 ME, WE, 鉄人クラススタート
- 10:35 MA クラススタート
- 10:40 WA, MIX クラススタート
- 10:45 MB, WB クラススタート
- 11:00 L, S, B クラススタート
- 13:30 全クラスウムスタート、地図販売開始
- 15:00 フィニッシュ閉鎖
- 15:30 調査依頼締め切り
- 16:00 大会専用バス発(豊橋駅行)発
会場閉鎖

(2) 会場レイアウト

<会場内>



<会場外>



(3) 競技関連

① 競技形式

ポイントオリエンテーリング リレー競技(1チーム3人)、個人競技(一斉スタート)
(EMIT社製電子パンチングシステム使用)

② 地図

地図名	水別(北)	
縮尺	クラス情報に記載	
等高線間隔	5m	<u>特殊記号</u>
走行可能度	4段階表示	× 目立つ人工特徴物
地図表記	ISOM2017-2 準拠	(廃車、束ねたワイヤーなど)
コントロール位置説明	ISCD2018 準拠	○ 炭焼き窯跡
地図用紙の大きさ	A4	× きのこと栽培地(立入禁止)

③ コースプロフィール

難易度は低めですが、やはり体力が求められるコースとなっています。1日目と比べ、地形が細かくやぶによって見通しが悪くなる部分も多く、正確なナビゲーション力が求められます。

④ クラス情報

・コース距離及び登距離にはスタートフラッグまでの誘導区間を含みます。

	クラス	コース距離 【km】	登距離 【m】	優勝設定 【min/人】	競技時間 【min】	給水 【%】
リレー競技	ME	4.7~4.8	320~325	40	260	45, 70
	WE	3.9~4.0	265~270	40		40, 70
	MA	4.1~4.2	290~295	35	240	45, 70
	WA	3.3~3.4	215~220	35		55, 70
	MB	2.9~3.0	170	35		55
	WB	2.7~2.8	165~170	35		60
	MIX	3.3~3.4	215~220	30		55, 70
個人競技	鉄人	14.2	970	120	260	※
	L	4.1	295	40	90	45, 70
	S	3.3	215	35		55, 70
	B	2.8	165	35		60

※鉄人の給水位置は ME と同じ箇所にあります。

⑤ 走者・走順変更

走者・走順変更は全クラス可能です。走者変更・走順変更ともに9月3日(土)の18:00までメールにて受け付けます。エントリー先メールアドレス(2022meisugi.entry@gmail.com(●

の部分に@に変更してください。))まで、件名を「走者・走順変更」として必要事項(氏名・クラス名・チーム名・所属・Eカード番号・走順)をメールにて送信してください。締め切り以降に走者・走順を変更した場合、成績は参考記録となり、表彰対象から外れます。予めご了承ください。

⑥ 複数回出走について

同一者の複数回出走は可能です。ただし、2回目以降の出走の記録は参考記録となり、表彰対象からは外れます。

⑦ 競技時間

競技時間はEクラス及び鉄人クラスが4時間20分、L,S,Bクラスが1時間30分、その他のクラスが4時間です。この時間を超えた場合は失格となります。

競技時間を超えた場合は競技をやめ、速やかにフィニッシュへ向かってください。特に初心者への競技時間の厳守を周知していただきますよう、ご協力お願いいたします。

⑧ 競技の流れ

(i) デモンストレーション

10:10 より競技会場で、デモンストレーション(競技説明)を行います。前走者が来る方向、レーンの位置、チェンジオーバーの方法、次走者の進行方向を確認できます。

(ii) 第1走者スタート

10:30	ME, WE, 鉄人クラススタート
10:35	MA クラススタート
10:40	WA, MIX クラススタート
10:45	MB, WB クラススタート
11:00	L, S, B クラススタート

- ・第1走者は、スタート時刻の5分前にスタート地区に集合してください。
- ・スタートに遅刻した場合は失格となります。
- ・スタート地区では役員の指示に従ってEカードのアクティベートを行ってください。またアクティベート時にEカードの故障が疑われる場合は役員に申し出て交換してください。
- ・スタート後、赤白テープ誘導に従って進み、スタートフラッグ(地図上の△)を通過してください。これに従わなかった場合は失格となります。
- ・地図に対してはスタートの合図まで、見る、テープを破る等の行為をしてはいけません。

(iii) 前走者近接情報

- ・会場から前走者が会場付近の誘導区間を通過するのを確認することができます。全コースにおいて、コースの80-90%の地点で会場付近のスペクテーターズコントロールを通過し

ます。誘導区間からフィニッシュまで最速4分程度と予想されます。

(iv) チェンジオーバー

- ・次走者待機枠(チェンジオーバーエリア内)入口にアクティベートユニットを設置します。各自、Eカードのアクティベートを行ってください。Eカードの故障が疑われる場合は、役員に申し出てください。
- ・チェンジオーバーは、前走者と次走者の接触をもって行います。チェンジオーバーが正しく行われなかったと役員が判断した場合、そのチームは失格となります。
- ・次走者が次走者待機枠にいない場合は、その場で役員に申し出て、指示に従い次走者を待ってください。チェンジオーバーを行うまでパンチングフィニッシュをしてはいけません。
- ・チェンジオーバー後の次走者は、赤白テープ誘導に従いスタートフラッグ(地図上の△)を通過してください。これに従わなかった場合は失格となります。
- ・地図に対してはチェンジオーバーするまで、見る、テープを破る等の行為をしてはいけません。

(v) フィニッシュ

- ・一度スタートした選手は必ずフィニッシュを通過するか、何らかの方法でEカードを計センに提出してください。フィニッシュの通過が確認できず、Eカードの提出がない場合は未帰還者として搜索の対象となります。
- ・最終コントロールからフィニッシュまでは赤白テープ誘導に従って進んでください。これに従わなかった場合は失格となります。
- ・全クラス、パンチングフィニッシュです。フィニッシュ後は追い越し禁止とします。役員の指示に従って、Eカードを提出してください。Eカードの提出ができない場合は失格となります。
- ・第3走者の着順判定はフィニッシュユニットのパンチ順で決定します。
- ・フィニッシュの閉鎖時刻は15:00です。

(vi) ウムスタート

- ・ウムスタートの時刻は13:30です。ただし、当日の進行状況によっては変更する場合があります。変更の場合は競技会場にて放送を行うので、放送には注意してください。
- ・ウムスタート時刻の10分前までにチェンジオーバーできなかった全ての選手は、次走者待機枠に集合してください。
- ・次走者待機枠入口のアクティベートユニットで、各自のEカードのアクティベートを行ってください。Eカードの故障が疑われる場合は、役員に申し出て交換してください。
- ・次走者待機枠集合後も、ウムスタート時刻まではチェンジオーバーが可能です。

(vii) 表彰

- ・リレー競技では全クラス上位3チームを、個人競技では鉄人クラス上位3名を、L, S, Bクラス上位1名を表彰いたします。
- ・MA, WAクラスにて、名古屋大学・椛山女学園大学・名古屋工業大学 OBOG 杯を併催いたします。期別対抗戦で、上位3チームを表彰いたします。対象となるのは1期から42期までのOB, OGです。なお、OBOG杯にエントリーし、かつMA, WAで表彰対象となった場合、OBOG杯とMA, WAクラス両方で表彰いたします。
- ・リレー競技において、2回目出走の方がいるチーム、走者・走順変更締め切り以降に変更を行ったチームの成績は参考記録となり、表彰対象から外れます。予めご了承ください。
- ・表彰式は上位確定次第随時行います。

⑨ 注意事項

- ・判読性向上のため、「712 救護所」の記号は75%に縮小し実際の位置から東に20m場所を移して記載しております。ご注意ください。

6. 販売

本大会では販売コーナーにて以下の商品を販売する予定です。

商品	値段
緑茶 500ml	100 円
アクエリアス 500ml	100 円
水 500ml	100 円
カロリーメイト 4本入り(チョコ、フルーツ)	170 円
アミノバイタルゼリー SUPER SPORTS	150 円
アミノバイタルゼリー マルチエネルギー	150 円
安全ピン 4つ一組	50 円
全コントロール図	450 円
白地図/各クラスコース図	350 円

地図販売につきましては、

全コントロール図/白地図：2日目の13:30から販売を開始いたします。

各コントロール図：1日目は13:00から、2日目は13:30から販売を開始いたします。

イン認証を行っていない方には大会後に入力を催促する旨の連絡をさせていただきます。
コロナ認証に関しては、必ず大会当日の朝までに行うようにしてください。

これらの認証は用紙での提出も受け付けております。当日配布する封筒に封入しますので Web での回答が難しい方はこちらに記入して本部に提出してください。

- ・プログラムおよび大会公式 HP の内容は予告なく変更する場合がございます。
- ・本大会に参加される方、観戦される方は、競技中・競技前後・会場において役員が写真を撮影することがあります。本大会で撮影したすべての写真は大会公式 HP や Twitter アカウント、Instagram アカウントでの掲載、およびオリエンテーリングの普及・広告活動のために利用させていただくことがあります。掲載にご承諾いただけない方はお問い合わせ用メールアドレスまでメールでお知らせください。
- ・1日目、2日目ともかなりの高温になることが予想されます。こまめに水分、塩分を補給するなど、各自熱中症対策をするようお願いいたします。
- ・競技成績は、競技終了後 Lap Center に掲載いたします。
- ・レンタル E カードを紛失した場合は、弁償代として 8,000 円を頂きます。予めご了承ください。
- ・主催者は傷害保険に加入いたしますが、保険額には限度がございますのでご自身で加入していただくことを推奨いたします。また、大会当日は健康保険証を持参してください。
- ・参加される方はご自身の健康状態を十分に考慮した上で大会にご参加ください。
- ・参加者が自身や第三者に対して与えた損害につきましては、主催者は一切責任を負いかねます。
- ・荒天や地震、猛暑、降雪、事件、事故、疾病等により大会が中止となる場合がございます。その場合、大会当日の午前 6 時までには大会公式 HP に掲載いたします。
- ・大会申し込み後の参加費の返金は原則行いません。荒天や地震、降雪、事件、事故、疾病等により大会が中止となった場合についても同様に返金を行いません。
- ・上記以外の大会事項につきましては、大会主催者の指示に従ってください。

9. コロナウイルスへの対応について

➤開催判断

本大会は大会開催日において下記の発令・要請が行われた場合、中止または延期の判断をいたします。

- ・政府および愛知県による緊急事態宣言が発令された場合
- ・愛知県による来県自粛要請が行われた場合
- ・開催地の各自治体、会場の渉外先から中止要請が出た場合

- ・大会開催 2 週間前の期間内に、運営者の中に感染の可能性のある者がおり、多くの運営者が濃厚接触者となる可能性がある場合
- ・大学から部としての活動許可がおりず、運営可能な人数に達しなかった場合

万が一大会中止を余儀なくされた場合、大会参加費の一部または全額の返金をする事ができない可能性がございます。ご了承ください。

➤主催者が行う主な感染症対策

- (1) 本大会は、日本オリエンテーリング協会の制定した「[オリエンテーリング大会、練習会開催時における新型コロナウイルス感染防止のためのガイドライン](#)」に沿って開催いたします。
- (2) 会場の体育館入口で非接触体温計による検温を行います。特に、37.5℃以上の方は参加することができません。
- (3) 消毒液を設置し参加者に手指消毒を行っていただきます。
- (4) 室内換気を行います。
- (5) 人と近くで会話する場合や、屋内でのマスクの着用を義務付けます。
- (6) プログラムで参加者に感染症対策をお願いします。
- (7) 1 日目の地図返却は屋外で行います。雨天時は体育館内で密にならないように分けて返却いたします。
- (8) 結果速報は、速報ボードとオンラインで発表いたします。
- (9) 表彰式は、上位確定次第随時行います。

➤参加者の皆様に遵守・励行・承諾して頂くこと

- (1) 新型コロナ感染症の予防の観点より参加者の体調チェックの提出をお願いしております。「[オリエンテーリングイベント支援サイト](#) (新型コロナ体調チェック)」を利用することで、トレイン利用誓約書と共に Web 上より行うことができます。Web が使えない方などは受付で配布される用紙に記入し、受付に提出してください。**トレイン利用誓約書・コロナチェックシートの提出がない場合、失格とさせていただきます。**予めご了承ください。また提出されたチェックシートは、大会終了後 1 ヶ月間保存しその後破棄いたします。詳しくは、[オリエンテーリングイベント支援サイト](#) [使用法](#)の項を参照してください。
- (2) 下記の理由等感染症の疑い・可能性がある場合は、参加をお控えください
(例) ・体調がすぐれない
(発熱 37.5℃以上、咳、咽頭痛、味覚・嗅覚異常、息苦しさなど)
・新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の可能性がある。
(同居の家族や職場に感染者、または感染疑いの方がいる場合等)

- ・政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触
- (3) 大会 2 週間前からの体調管理をお願いいたします。
- (4) 厚生労働省の提供するスマートフォン向け接触確認アプリ「COCOA」をインストールし、大会当日まで日常的に利用することを推奨いたします。
- (5) 人と近くで会話する場合や、屋内ではマスクを着用して下さい。したがって、マスクはスタートまで持参することを推奨いたします。また、フィニッシュ後にはマスクを配布いたします。
- (6) こまめな手洗いやアルコール消毒液等による手指消毒をしてください。体育館の入口に設置いたします。入場時やトイレ時の手洗いや手指消毒を心がけてください。
- (7) 人との距離を 2 m 程度確保してください。(障がい者の介助や誘導などは除く) 体育館への入場制限は概ねソーシャルディスタンスが取れる範疇といたします。着替えや表彰式など用事が済み次第、速やかに屋外に退避するように心掛けてください。主催者があまりにも過密だと判断した場合は、屋外への退避を依頼する場合があります。
- (8) 大声での声援や会話を控えてください。唾や痰を吐くことは極力行わないでください。
- (9) 大会終了後 1 週間以内に自身あるいは大会に参加していた知人が新型コロナウイルス感染症を発症した場合には、主催者に連絡してください。特に当事者との間で濃厚接触者がいたかどうかや行動履歴などについても情報提供するようにしてください。
- (10) 万一本大会関係者の中から感染者が出て、主催者側から他の参加者の皆様や保健所などに連絡が必要になった場合、大会申込時にいただいた連絡先に連絡させて頂くことがあります。
- (11) 大会参加に他人の車を利用（同乗）する場合、車内換気をしてください。
- (12) 以上の感染防止のために主催者が決めた措置を遵守し、主催者の指示に従ってください。
- (13) 大会参加中やそのための移動中に、新型コロナウイルスへの感染を受けるリスクがゼロではないことを承諾いたします。

10. お問い合わせ

・島田智也〔実行委員長〕

メールアドレス：2022meisugi16th●gmail.com（●の部分を@に変更してください。）

・エントリー用メールアドレス

メールアドレス：2022meisugi.entry●gmail.com（●の部分を@に変更してください。）

11. 企画

➤コースプランナーによるレッグ解説

コースプランナー（市川礼人）がレッグ解説を行います。会場で公開する紙と HP に記載する PDF により公開します。

➤スプリントエクササイズ

大会 2 日目にスプリントエクササイズを行います。スプリントエクササイズとは、狭い範囲にユニットを並べて行うスプリントのことです。瞬間的な判断力を磨くことができます。

(1) 開催情報

開催時間：9月4日 10:30 ~15:00

開催場所：2日目の会場レイアウトをご覧ください。

(2) 競技情報

① 競技形式

スプリントエクササイズ競技（ポイントオリエンテーリング）

② 計時方法

EMIT 社製電子パンチングシステム使用

③ コースプロフィール

通行禁止の障害物の設置、ルートチョイスのあるレッグ等、テクニカルなコースとなっています。

(3) 競技の流れ

- ① 受付にて役員に氏名をお伝えください。レンタル E カードが必要な方はお申し付けください。
- ② アクティベートを行い、地図を受け取ってください。
- ③ リフトアップスタートのため、各自で出走してください。
- ④ フィニッシュ後、役員の指示に従い計センに向かってください。
- ⑤ E カードの読み取りを行います。地図、レンタル E カードのご返却をお願いします。

(4) 連絡事項

- ・当日申し込み、当日参加のため、どなたでも出走することができます。
- ・掲示ボードにて各コース上位 6 名を掲示します。
- ・コースに設置されている障害物を乗り越えることは禁止とします。また、障害物の

奥にあるユニットへ障害物から乗り出してのパンチングも禁止です。

12. 協賛

noname stro° Nvii
0-Support Web shop



13. 役員一覧

<責任者>

実行委員長	島田智也
競技責任者	小野旭陽
運営責任者	酒井幸太
渉外責任者	高辻乃輔
作図責任者	御子裕治
コースプランナー	市川礼人

<事前準備班>

会計	荒川恭誠
書記	吉田栞里
総務	清水侃太
広報	牧花音、野崎琴乃

<当日班リーダー>

駐車場班	石川翔大
会場班	山本ひより
計セン班	大塚康平
スタート班	山崎秀人
フィニッシュ班	堀内愛優里
誘導班	三田村和樹
給水救護班	吉丸穰
販売班	板谷拓紀
速報班	勝野智喜
企画班	鈴木応輔
待機班	舘直輝
バス輸送班	山本和毅
カメラマン	小野希美

<その他役員>

小林直登、高木慎之介、神野湧樹、祖父江元輝、窪田英雄、江崎晃定、竹川貴教、伊藤凜太郎、原野萌々、西山由里那、岡本佑希、旭拓海、井上愛子、秋澤実乃里、佐藤萌

<イベントアドバイザー>

谷平光一、棚橋一樹

<トレイン管理者>

山本智士

アスリートとサポートスタッフのみなさんへ。

なぜ、私たちにとって、アンチ・ドーピングの
知識や活動が必要なのでしょうか？

アンチ・ドーピングは、たんに
「不正する人を見つけ、不当な勝利を防ぐ」ための活動ではありません。

アンチ・ドーピングは、スポーツを成り立たせている
「みんながフェアであること」を守るためにあります。
全員がフェアでなければ、そもそもスポーツは成り立たない。
すべての人が、スポーツに参加し、公平に競い合うことができる。
その権利を守るために、アンチ・ドーピング活動があります。

そして、もうひとつ。アンチ・ドーピングは、
「スポーツが生み出す価値」を守るためにあります。
挑戦する心、相手へのリスペクト、そこから生まれる友情、
そんな、社会にとっても大切な価値を守るためにあります。

フェアであることを守り、スポーツの価値を守る。
そのいちばん中心となるのが、アスリートとサポートスタッフのみなさんです。
みなさんが、フェアであることをつねに誇りに思い、
その大切さを、世の中に示すこと。
それこそが、スポーツの発展を支え、よりよい社会をつくる力になります。

フェアであることの誇りを胸に、素晴らしいスポーツの価値を、
ともに広めていきましょう。



勝利を超える価値がある

スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構